

## 開催要項

### 開催にあたって

現在、少子高齢化による人材不足の深刻化、原材料・エネルギー価格等の高騰に伴う収益悪化など、中小企業にとって厳しい経営環境が依然として続いています。同時に、社会的要求が高まる脱炭素化・GX・DX等の諸課題、また従業員の働き方改革など、様々な経営課題に対応していかなければなりません。

このような中、中小企業は経営の維持・発展のため、新技術や生産設備への投資が不可欠です。また、自動化・省力化等の取組により生産ライン全体を改善し、品質・納期・収益性を向上させながら、自社の競争力強化に繋げていくことが成長の鍵になります。

本セミナーにご協力いただく企業様は、地域の核となるオンリーワン企業であり、優れた先見性と経営手腕のもと、卓越した技術、最適な生産体制を駆使して先進的なものづくりを行い、顧客ニーズ・時代に対応した製品やサービスを提供することで、確固たる地位を築いています。

今年度は、省力化や生産性向上に加え、人材育成活動等個性ある取り組みについて学ぶとともに、受入企業様より、企業価値を高める経営戦略・コア技術等のトップスピーチ、革新的な生産設備の現場視察を計画とした全7回の講座を開催し、参加される皆様の企業価値の向上に役立てることを目的としています。

### 開催方法

全7講座に年間会員登録をいただき、各講座の詳細を逐次ご案内いたします。講座ごとのお申し込みはできませんのでご了承ください。

各講座の出欠はご随意です。

### 留意事項等

- ・研修先様には内諾を頂いておりますが、ご事情等により、開催日・研修先様の変更、中止等となる場合もございますので、予めご了承ください。
- ・全ての講座で、テーマ・内容に基づく講演及び生産現場視察を予定しておりますが、受講者数に定員制を設けさせて頂く場合もございます。その際は各回申し込みの先着順となりますので、予めご了承ください。
- ・研修先様のご事情により、講座によっては競合他社等となりえる受講希望者様の参加をお断りさせて頂く場合もございます。

### 申し込み・問い合わせ先

◎長野県中小企業団体中央会 <http://www.alps.or.jp>

- |        |                  |                  |
|--------|------------------|------------------|
| ・連携支援部 | TEL(026)228-1171 | FAX(026)228-1184 |
| ・東信事務所 | TEL(0268)24-1788 | FAX(0268)25-3258 |
| ・中信事務所 | TEL(0263)32-0477 | FAX(0263)32-7299 |
| ・南信事務所 | TEL(0266)78-4030 | FAX(0266)58-6670 |

### 申し込み締め切り

令和7年8月22日(金)



～現場にて持続可能な経営と革新的な生産体制・独自技術を学ぶ～

基調テーマのもと経営戦略、現場改善、最新技術について全7講座を現場にて研修

主催 長野県中小企業団体中央会  
長野県中小企業労働問題協議会  
後援 長野県  
公益財団法人長野県産業振興機構  
令和7年度 中小企業連携組織支援事業

# 基調テーマ：「時代の変化に柔軟に対応する力 –省力化・生産性向上への挑戦–」

## ●カリキュラム

開催月	テ ー マ	講 師	内 容	開催地	日時・会場
9月	2050年カーボンニュートラル社会の実現への取り組み	オリオン機械株式会社 代表取締役会長 太田 哲郎 様 代表取締役社長執行役員 片桐 智美 様	1946年創立。創業当初から培われている冷熱と真空技術をコア技術とし、企画・設計・製造・販売・保守点検まで一貫して行うグローバルメーカー。中国をはじめ台湾、香港、韓国、タイ、インドと東アジアを中心に生産拠点を有し、サービス拠点は東アジアのみならず、北米や南米、欧州と全世界に展開している。 近年は、カーボンニュートラル社会の実現に向け、低GWP1以下を目標とした温室効果ガスを低減する冷媒の研究・採用、未利用熱を活用して省エネを図るヒートポンプ技術など、環境配慮型の製品開発を推進。また、先端産業・成長産業へ積極的に取り組み、水素関連事業へ展開し、水素ステーションに設置されているプレクールチラーの国内シェア52%、プレクール熱交換器の国内シェア25%を誇る。2024年に竣工した須坂インター工場では省力化・生産性向上に取り組むとともにカーボンフリーを掲げ、工場屋根に太陽光パネルを設置し、ゼロエミッション工場化を予定している。 本講座では、グローバルに展開する企業体制やカーボンフリーのトップランナーを目指し、環境負荷低減を実現する技術力と新工場について研修する。	須坂市	令和7年9月17日(水) 午後1時30分～ オリオン機械(株)・本 社工場、須坂イン ター工場
10月	技術と真心で明日をひらく	株式会社コヤマ 代表取締役社長 百瀬 真二郎 様	1945年創業。自動車部品や建設機械部品などを製造している独立系鋳造メーカー。金型の製作から後工程の機械加工に至るまで、すべての工程を自社で完結できる一貫生産体制を整えていることを強みとする。特に、複雑な内部回路をもつ難度の高い建設機械の油圧部品の製造では、業界屈指の中子製造の技術力で高品質な製品を提供し続けている。また、鋳造製品の品質や精度を決めるバリ取り工程を自動化する設備として「バリンダー」を開発。同業他社の省力化・安全性・作業環境の向上に貢献するとともに、世界9か国で特許を取得する工業用機械として、38の国と地域で使用され高い評価を得ている。 早くから生産の自動化に取り組んでおり、工場内ではロボット・機械による省力化を実現。さらに、循環型社会を実現するためキノコを育て終えた廃棄菌床や木材の端材などを再利用した固形燃料「バイオブリケット」を鉄の溶解に活用するなど、地域全体のCO2排出量の削減に向けた取り組みを実施している。 本講座では、鋳鉄鋳造品は世界でもトップクラスのパフォーマンスを実現する同社の技術力の源泉について研修する。	長野市	令和7年10月8日(水) 午後1時30分～ (株)コヤマ・本社工場
	工作機械ツーリング・パーフィード業界で世界のものづくりをリードする	株式会社アルプスツール 代表取締役CEO 綱島 広顕 様	1929年創業。工作機械向けのNCツーリング・回転工具・コレットなどの工具及び周辺機器であるパーフィードの開発・製造・販売を行う国内屈指のツーリング・パーフィードメーカー。国内のみならず中国やタイに生産拠点を構え、販売網は北米・EUに広がるなどグローバルなビジネス展開を推進している。 ツーリングの製造に関しては、NC旋盤やマシニングセンターなど最新鋭の生産設備や三次元測定器などの検査装置を多数導入し、CAD・CAMシステムをはじめITを融合した高精度・高品質・高効率なものづくりに挑戦。特に製造が難しい特殊品を手がける生産技術が強みとしている。また、パーフィードの製造については国内外で特許を取得した各種の独自技術により、高速性・静粛性・省エネルギー化を実現。国内市場においてトップクラスのシェアを誇る。 本講座では、顧客ニーズを実現する業界を牽引する企業としての高度な技術力とそれを可能にする生産現場について研修する。 ※当講座は受入20名限定	埴科郡 坂城町	令和7年10月15日(水) 午後1時30分～ (株)アルプスツール・ 第3工場
11月	「社員の幸せの増大」を経営の根幹に	伊那食品工業株式会社 専務取締役 塚越 亮 様	1958年創業。寒天や天然ゲル化剤の製造・販売及びサービス事業を展開する食品・原料メーカー。寒天のシェア率国内No.1を誇る。寒天だけでも100種類以上の製品を製造しており、食品のみならず化粧品、医薬品、工業製品といった食品以外の用途にも使用されており、寒天の活用可能性を広げ続けている。 社員を大切に経営において日本を代表する企業であり、企業理念として「いい会社をつくりましょう～たくましくそしてやさしく～」を掲げ、社員をはじめとする会社に関わる全ての人を幸せにすることを経営目的として事業を展開。創業以来、「永続する企業」を目指して、樹木の年輪のように一歩ずつ着実に成長を続ける「年輪経営」を実践しており、社員の幸せを追求するため、職場の快適性を高めることを最優先に設備投資等を行い、快適に働ける環境を整えている。 本講座では、寒天業界国内トップシェアを誇る同社の研究開発力や経営戦略、社員を幸せに導く様々な取り組みを通じた人材育成・企業文化の醸成・浸透プロセスについて研修する。	伊那市	令和7年11月5日(水) 午後1時30分～ 伊那食品工業(株)・か んてんばばガーデン
12月	売上高100億円企業を目指す歩み	株式会社エーアイテック 代表取締役社長 大林 泰彦 様	1986年創業。省力化機械の開発・設計・製造・販売を行う開発型メーカー。創業メンバーがエアコンメーカー出身であり、熱制御と省力機械設計の二つの技術の融合で差別化している。自社ブランド製品である低高温検査装置、塗布機、異型部品挿入機は、車載部品メーカーを中心に強い競争力を誇る。特に、次世代自動車の自動運転やEVの要となるミリ波レーダー、カメラ、パワーカード、BMS等の生産設備も手掛けている。 2023年、経済産業省の「サプライチェーン対策のための国内投資促進事業費補助金」を活用し工場を増築。延べ床面積が8,647㎡から14,072㎡と1.6倍となるとともに、生産可能なスペースが約5倍にまで拡大し、生産能力の向上と作業の効率化を実現した。2024年には無料で給食形式のランチを提供する社員食堂をオープンし、9割の職員が利用するとともに、コミュニケーションスペースとしても利用されている。売上高100億円の実現を目指し、社内体制の整備・福利厚生充実など様々な改革に取り組んでいる。 本講座では、売上高100億円を目指す効果のある先進的な取り組みについて学ぶとともに、増築された新工場・生産現場の視察を通じて、自動化設備の製造を可能にする高い技術力について研修する。	松本市	令和7年12月3日(水) 13時30分～ (株)エーアイテック・ 本社工場
1月	地域のリーディングカンパニーに! 海洋から地上そして宇宙までも のづくりで支える	株式会社協和精工 代表取締役社長 橋場 浩之 様	1964年創業。ロボットやFA機器などに使われる電磁ブレーキの開発・製造を主力事業とし、医療機器用精密部品加工や宇宙実験装置・海底地震津波計のユニット組立てと幅広い分野においてその高い技術力を発揮するユニットメーカー。2021年にはインドに合弁会社を設立し海外にも進出。特に開発・製造する電磁ブレーキは、サーボモーターやロボットなどに組み込まれ、精密かつ信頼性の高い動きが求められる機器に搭載されている。 また、「いい会社を作ろう」を合言葉に、健全経営と健康経営を推進。2016年に経済産業省「新・ダイバーシティ経営企業100選」の受賞を皮切りに、第50回グッドカンパニー大賞「優秀企業賞」受賞、経済産業省「地域未来牽引企業」認定、中小企業庁「はばたく中小企業300社」選定、文部科学省「スポーツエールカンパニー」認定、厚生労働省「もにす認定制度」認定、経済産業省「健康経営優良法人2024」認定を取得するなど、その活動が様々な分野において認められている。 本講座では、地域のリーディングカンパニーとして人を大切に管理による経営体質の強化について研修する。	下伊那郡 高森町	令和8年1月(予定) (株)協和精工・本 社工場
2月	サステナブルな成長と地域循環型企業を目指す	信菱電機株式会社 代表取締役社長 川手 清彦 様	1974年創業。創業以来、三菱電機株式会社の協力企業として換気送風機を中心とした家電製品の製造を主に手掛け、現在では家電製品のほか自動車部品・レジャー用品・生活関連用品など幅広い製品の企画から設計、完成品の製造まで手がける一貫生産を強みとする開発提案型メーカー。 板金プレス加工やプラスチック加工を得意とし、特にプラスチック成形では1,000トンクラスの成形機を保有。小型から複合大型部品まで総合的に対応可能な技術力を有している。また、板金プレス・スポット溶接・粉体塗装・プラスチック成形・完成品組立まで一貫生産体制が敷かれるとともに、ロボット化による合理化省力化ラインを構築。同社内で自動化に取り組む、ラインの自動化や合理化、省エネ化を積極的に推進することでスマートファクトリーを実現している。 本講座では、同社が持つ多様な製品開発力と技術力を学ぶとともに、スマートファクトリー化に向けた自動化の取り組みや、地域社会とのつながりについても研修する。	飯田市	令和8年2月(予定) 信菱電機(株)・本 社工場